

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072200369		
法人名	社会福祉法人恵仁福祉協会		
事業所名	萩・曲尾グループホーム		
所在地	長野県上田市真田町傍陽6185番地2		
自己評価作成日	令和元年 7月11日	評価結果市町村受理日	令和元年 9月 2日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kajigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JiryosyoCd=2072200369-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和元年 7月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ご利用者の皆様は、旧真田町で馴染のある地域の方です。今までの曲尾の古い住まいから、平成25年に消防法の関係上新しい新築の住まいになりましたが、ご家族やご近所の方が良く訪問してください。顔なじみの方々とまた馴染の職員に囲まれて生活を送っています。自治会の行事に参加したり、地元の小学校の子供さんとの交流や地域の方々に来ていただいたり交流を進めています。お一人お一人のペースで暮らせるように、また、お一人お一人が出来ることを助け合い、気持ちよく暮らしていただいています。この1年余りでご利用者様の顔ぶれも大分いれかわり、笑い声の絶えない毎日をすごしています。これからも、ご家族の皆様にご居心地の良いグループホームでありたいと思います。地域の皆様にとっても、居心地の良いグループホームでありたいと思います。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

介護保健法が施行される前の平成10年10月、当時の真田町の曲尾地区に「曲尾グループホーム」として築100年の懐かしさが感じられる古民家を利用し開設され、平成25年に現在の場所に認知症対応型通所介護「萩の家」と併設し「萩・曲尾グループホーム」として新築移転された。以前のホームから継続している利用者は既にいらないが、定員は旧ホームからの継続で6名とし、少人数での暮らしにこだわり、現在の利用者も地元真田地区に住んでいた方のため地区のお茶のみサロンに参加し、知り合いである地域の方々との旧交を温めている。年末の餅つき大会には地元の小学生が給食着を持参し、着替えた子ども達とボランティアによりお餅つきが行われ、会食後は歌の披露などが行われ楽しまれているという。小学校の運動会や音楽鑑賞会に招待を受け参加するなど、馴染みの場所や人との関係が住み慣れた場所で継続されており、安心して過ごされていることが窺えた。また、法人として地域の自治会と共同しSOS訓練を実施しており、SOSネットワークが有効に機能しているかどうかを、模擬の捜索、検証を経て確認している。訓練では、認知症の高齢者役が行方不明になったと想定して、ネットワークを使って実際に捜索している。地域の中でこのグループホームと認知症通所介護事業所は社会的資源としてなくてはならない重要な存在となっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		